

□議員名：長谷川知司

1 埴生地区公共施設再編について

論点	埴生中学校に小中連携校を計画し、隣接した場所に埴生支所・公民館を設置するとあるが、拡大するにしても敷地が狭い。学校と公民館・支所等の特色のある一体的な複合施設を検討してはどうか。
回答	学社融合は十分可能であり、特色ある取り組みにしたい。教育委員会としても、課題はあるが思いは一緒である。

2 山口東京理科大学周辺のまちづくりについて

論点	合併後の10年間、大学周辺のまちづくりは置き去りにになっていた。今後の周辺インフラ整備計画と地域活性化の手法を知りたい。
回答	インフラ整備は、市道の舗装リフレッシュや下水道幹線の延伸などを考えている。水道の給水は、現在の状態で充足されている。地域公共交通網形成計画を策定したい。就職についても、地元雇用の促進、そして定住化を図っていきたい。

3 市有地の土地利用計画について

論点	有休市有地の活用を聞く。 また、跡地予定地の早期活用も検討されたい。
回答	今までのやり方では、有休市有地がなかなか売却できない状態である。今後は、早期に売却出来る手法を探っていきたい。

4 市道整備について

論点	市道整備の順番は、どのように決めているのか。また国からの補助が減少していく中、橋梁等の延命化はどうしているのか。
回答	市道整備順序の決め方は、要望と危険箇所の重要度を柱に予算の中で検討している。 橋梁の延命化は、定期点検、診断をおこない、補修、架け替えを判断している。予算は、社会資本整備交付金の活用も考えていく。

5 西沖の山発電所計画について

論点	山陽小野田市に与える影響はどのようなものがあるかと考えるか。
回答	現在、環境影響評価の手続き中であるが、法の基準は当然クリアすべきであり、今後検証していく予定である。 産業面から考えても、建設中、建設後も山陽小野田市に与える影響

	は大であるとする。可能な要請は行っていきたい。
--	-------------------------